

宅地造成及び特定盛土等規制法に係る規制区域の指定について

1 要旨

2021年（令和3年）7月，静岡県熱海市での大雨に伴う大規模な土石流災害等を教訓として，土地の用途にかかわらず，危険な盛土等を包括的に規制するため，「宅地造成及び特定盛土等規制法」（以下「盛土規制法」という。）が，本年5月26日に施行されました。

本市では，これに伴い新たに宅地造成等工事規制区域及び特定盛土等規制区域の指定を進めており，この度，規制区域（案）を作成しました。

2 規制区域の考え方

(1) 規制区域の指定

盛土等の崩落により人家等に被害を及ぼしうるエリアが規制区域に指定されます。

(2) 規制区域の範囲

国土交通省の基礎調査実施要領等に基づき規制区域（案）を作成したところ，市内全域が宅地造成等工事規制区域又は特定盛土等規制区域となります。

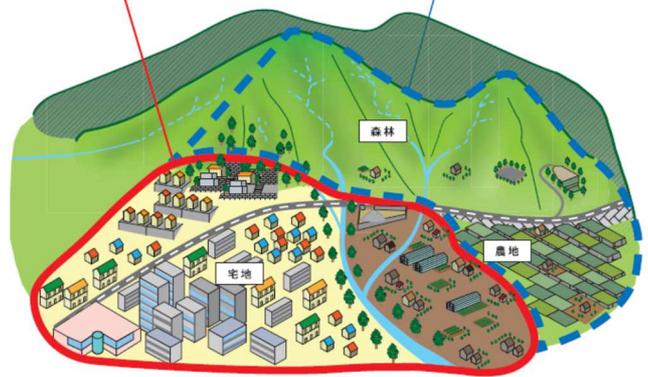
規制区域のイメージ

宅地造成等工事規制区域

市街地や集落、その周辺など、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリアを指定

特定盛土等規制区域

市街地や集落などから離れているものの、地形等の条件から、盛土等が行われれば人家等に危害を及ぼしうるエリア等を指定

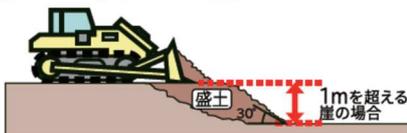


3 規制対象範囲について

本市では，国土交通省の基礎調査実施要領及び広島県内を統一的で隙間なく規制する考えに基づき，次に示す工事について許可対象になる予定です。

許可対象工事

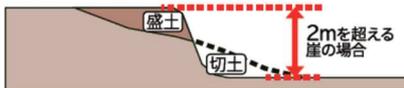
① 盛土で高さが1m超の崖を生ずるもの



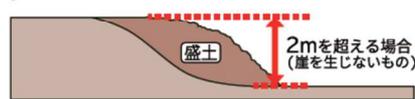
② 切土で高さが2m超の崖を生ずるもの



③ 盛土と切土を同時に行い高さが2m超の崖を生ずるもの



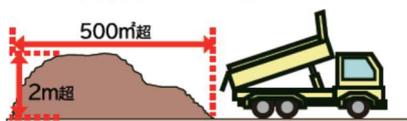
④ 盛土で高さが2m超となるもの



⑤ 盛土又は切土をする土地の面積が500㎡超となるもの



⑥ 最大時に堆積する高さが2m超かつ面積が300㎡超または面積が500㎡超となるもの



4 規制区域指定予定

2024年（令和6年）4月